

レジメン名 **MEAM療法**

対象疾患

ホジキンリンパ腫、非ホジキンリンパ腫

ChemoNavi			治療内容								
薬品名(成分名) 投与量 投与日			投与サイクル数	自家移植が必要なとき	day -7	day -6	day -5	day -4	day -3	day -2	
サイメリン(ラニムステン)	300mg/m ²	day -7	総投与時間 day-7: 1時間15分 day-6 ~-3: 計6時間20分 day-2: 35分	自家移植が必要なとき	点滴静注	点滴静注	点滴静注	点滴静注	点滴静注	点滴静注	
シタラピン	200mg/m ² × 2回	day -6 ~-3			① 生理食塩液 100ml 10:00 ~ ルート確保・フラッシュ用	① 生理食塩液 100ml 10:00 ~ ルート確保・フラッシュ用	① 生理食塩液 100ml 10:00 ~ ルート確保・フラッシュ用	① 生理食塩液 100ml 10:00 ~ ルート確保・フラッシュ用	① 生理食塩液 100ml 10:00 ~ ルート確保・フラッシュ用	① 生理食塩液 100ml 10:00 ~ ルート確保・フラッシュ用	① 生理食塩液 100ml 10:00 ~ ルート確保・フラッシュ用
エトボシド	200mg/m ²	day -6 ~-3			↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
アルケラン(メルファラン)	140mg/m ²	day -2			② 生理食塩液 50ml デキサート注 6.6mg 10:00 ~ 10:15、15分	② グラニセトロン静注バッグ 50ml 10:00 ~ 全開	② グラニセトロン静注バッグ 50ml 10:00 ~ 全開				
				血管外漏出リスク	③ サイメリン _____mg 生理食塩液 100ml 10:15 ~ 11:15、60分	③ シタラピン _____mg 生理食塩液 100ml 10:05 ~ 11:05、60分	③ アルケラン _____mg 生理食塩液 100ml 10:05 ~ 10:35、30分 アルケランの希釈用バッグは生理食塩液250mLから150mL抜いて使用する。				
					④ エトボシド _____mg 生理食塩液 1000ml 11:05 ~ 15:05、4時間	④ エトボシド _____mg 生理食塩液 1000ml 11:05 ~ 15:05、4時間	④ エトボシド _____mg 生理食塩液 1000ml 11:05 ~ 15:05、4時間	④ エトボシド _____mg 生理食塩液 1000ml 11:05 ~ 15:05、4時間	④ エトボシド _____mg 生理食塩液 1000ml 11:05 ~ 15:05、4時間		
投与スケジュール						点滴静注	点滴静注	点滴静注	点滴静注	点滴静注	
MEAM療法						⑤ 生理食塩液 100ml 22:00 ~ ルート確保・フラッシュ用					
治療日	-7	-6	-5	-4	-3	-2	-1	0			
サイメリン 300mg/m ²	●										
シタラピン 200mg/m ²		●	●	●	●						
シタラピン 200mg/m ²		●	●	●	●						
エトボシド 200mg/m ²		●	●	●	●						
アルケラン 140mg/m ²						●					
※移植日をDay0とする											
				投与時の注意事項	・アルケランは溶解後安定性が低下するため、調製後1時間30分以内に投与を終了する。 ・移植はアルケラン投与終了から24時間以上あけて行う。						
				備考欄							